



御前崎市



国土交通省

平成28年1月26日

御前崎市 商工観光課

国土交通省中部地方整備局

港湾空港部

清水港湾事務所

クルーズ船の誘致やみなとの賑わい創出など  
御前崎港の新たな可能性について議論を深めます  
～御前崎みなとまちづくりシンポジウムの開催～

1. 概要

静岡県西部の物流拠点としての役割を果たすとともに、昨年8月にみなとを核としたまちづくりの拠点として「みなとオアシス」に登録された御前崎港。この度、地域の賑わい拠点や観光拠点としての御前崎港の新たな魅力づくりや可能性について議論するために、『御前崎みなとまちづくりシンポジウム』を下記のとおり開催します。

基調講演では、国土交通省港湾局長の菊地身智雄氏が、「みなとの賑わいづくり」と題して、みなとオアシスの活用やクルーズ振興など、みなとの賑わい創出に向けた国土交通省の取り組みや御前崎港の今後の展望について講演を行います。

パネルディスカッションでは、「御前崎港の魅力を再発見」と題して、クルーズ船の誘致、観光、まちづくりなどの多様な視点から、御前崎港の新たな魅力の創出について議論を行います。

2. 開催日時：平成28年2月14日（日）13:00～15:00

3. 会場：御前崎市池新田公民館  
（静岡県御前崎市池新田 3262）

4. 開催主体：主催 御前崎市  
共催 国土交通省中部地方整備局  
後援 御前崎港振興会

5. プログラム：別紙のとおり

6. 参加方法：事前申込制（定員200名）  
参加費無料  
※下記 URL より、または別紙の通り FAX・メールよりお申し込み下さい。

<http://www.city.omaezaki.shizuoka.jp/>

7. 配布先 : 静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、中部地方整備局記者クラブ、名古屋港記者クラブ、掛川記者クラブ、専門紙記者会、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス

8. 問合せ先 : ①シンポジウムの内容に関して

御前崎市 商工観光課 企業港湾室 鈴木、西尾

TEL : 0537-85-1164

FAX : 0537-85-1156

清水港湾事務所 企画調整課 堀池

TEL : 054-352-4146

FAX : 054-353-3072

②シンポジウムの参加申し込みに関して

御前崎市 商工観光課 企業港湾室 鈴木、西尾

TEL : 0537-85-1164

FAX : 0537-85-1156



2015年8月  
登録

# 御前崎みなとまちづくり シンポジウム

## ～御前崎港の新たな魅力の創出に向けて～

静岡県西部の物流拠点としての役割を果たす御前崎港。  
本シンポジウムでは、地域の賑わい拠点や観光拠点としての  
御前崎港の新たな可能性について議論を深めます。

2016 **2/14** (日)  
**13:00 ~ 15:00**

**御前崎市池新田公民館**

**事前申込制 | 定員200名**

**参加費無料**



海王丸寄港  
(2015年8月)

御前崎みなと夏祭り

### シンポジウム概要

**日時**  
2016年2月14日 (日)  
13:00~15:00

**会場**  
御前崎市池新田公民館

**参加方法**  
事前申込制 (定員200名)  
参加費無料

**主催**：御前崎市  
**共催**：国土交通省 中部地方整備局  
**後援**：御前崎港振興会

※会場へのアクセスと申込方法の  
詳細は裏面をご参照ください

### プログラム

13:00~13:20 開会挨拶  
13:20~13:50 **基調講演**

13:50~14:50 **パネルディスカッション**

15:00 閉会

### 基調講演

国土交通省 港湾局長 菊地 身智雄 氏



テーマ **みなとの賑わいづくり**

「みなとオアシス」の活用やクルーズ振興など、  
みなとの賑わい創出に向けた国土交通省の取り  
組みや、御前崎港の今後の展望について講演い  
たできます。

### パネルディスカッション

テーマ **御前崎港の魅力を再発見**

クルーズ船の誘致、観光、まちづくりなどの多様な視点から、  
御前崎港の新たな魅力の創出に向けた議論を行います。

#### パネリスト



アオキトランス(株)  
代表取締役会長  
御前崎埠頭(株)取締役

**望月 薫 氏**



横浜商科大学  
商学部教授

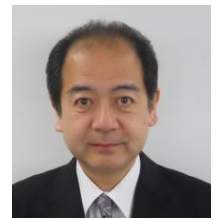
**羽田 耕治 氏**



(一社)御前崎  
マルブプロジェクト  
代表理事

**石原 智央 氏**

#### コーディネーター



(株)静岡新聞社  
政治部長兼  
論説委員

**海野 俊也 氏**

## ◆ 講演者、パネリスト、コーディネーターの紹介

### 講演者

国土交通省  
港湾局長

きくち みちお  
**菊地 身智雄 氏**

1961年宮城県生まれ。東北大学大学院工学研究科修了後、運輸省入省（現国土交通省）。近畿地方整備局港湾空港部長、港湾局計画課長、大臣官房技術参事官などを経て、2015年7月より現職。

### パネリスト

アオキトランス(株)  
代表取締役会長  
御前崎埠頭(株)取締役

もちつき かおる  
**望月 薫 氏**

1935年旧清水市生まれ。青山学院大学経済学部卒業後、1958年マースラインリミテッド入社。1980年青木運送(株)取締役就任。2008年アオキトランス(株)代表取締役会長就任。クルーズ振興に長年にわたり尽力。2015年黄綬褒章受章

### パネリスト

横浜商科大学  
商学部教授

はだ こうじ  
**羽田 耕治 氏**

1951年名古屋市生まれ。立教大学社会学部観光学科卒業後、1974年(株)日本交通公社入社。1998年より横浜商科大学商学部観光マネジメント学科教授。現在、内閣府総合特区専門家委員、御前崎市観光基本計画策定アドバイザー等。

### パネリスト

(一社)御前崎  
スマイルプロジェクト  
代表理事

いしはら ともお  
**石原 智央 氏**

1968年名古屋市生まれ。1987年御前崎に移住し、プロウインドサーファーとして活動、5度の全日本チャンピオンとなるなどの活躍。現在、「御前崎湾の交番」を運営する御前崎スマイルプロジェクト代表理事として、海を活用したまちづくりの活動に参画。

### コーディネーター

(株)静岡新聞社  
政治部長兼  
論説委員

うんの としや  
**海野 俊也 氏**

1960年静岡市生まれ。慶應義塾大学法学部卒業後、1983年静岡新聞社入社。焼津支局長、経済部長などを経て2014年より現職。2013年より静岡新聞コラム「大自在」を担当。2013年10月より静岡県地方港湾審議会委員。

## ◆ 会場アクセス

### 会場

御前崎市池新田公民館（御前崎市池新田3262）

### アクセス

- ・ JR菊川駅より静鉄バス「浜岡営業所方面」乗車後40分「浜岡」停留所で下車、徒歩5分
- ・ 東京方面：東名高速道路  
相良牧之原ICより30分
- ・ 名古屋方面：東名高速道路  
菊川ICより35分

**駐車場** ※できるだけ市役所の駐車場をご利用ください

- ・ 御前崎市役所に約150台  
(市役所－公民館の往復無料シャトルバス有)
- ・ 池新田公民館（南側）に約40台



## ◆ 参加申込について

### 申込方法

F A X : 0537-85-1156（下記様式にご記入の上、ご送付ください）

メール：氏名、所属、住所（所属団体名）、役職、ご連絡先を添えて、下記お問い合わせ先までご連絡下さい。

※一般の方は、氏名、住所、連絡先のみご記入ください。

### 受付締切

2月5日（金）

### お問い合わせ先

御前崎市企業港湾室 担当：鈴木、西尾

T E L : 0537-85-1164 メール：kigyo@city.omaezaki.shizuoka.jp

ふりがな 氏名	所属 (該当に○)	住所(町名まで) または 所属団体名	役職	ご連絡先
	一般・団体			
	一般・団体			
	一般・団体			

※お預かりした個人情報は、当シンポジウムの運営のみに使用します。



# 「みなとオアシス」の概要

参考

国土交通省

○「みなとオアシス」とは、地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設として、港湾管理者等からの申請に基づき、国土交通省地方整備局長等が認定・登録したものをいう。

○今後、災害発生時における防災拠点や、外航クルーズ客に多様なサービスを提供する場としても、「みなとオアシス」の活用を図る。(交通政策基本計画【平成27年2月13日閣議決定】、海洋基本計画【平成25年4月26日閣議決定】)

## 登録要件

- 地域住民や観光客が交流できる空間を有していること
- 地域住民や観光客に対し地域情報や観光情報を発信する機能を有していること
- 適切な管理運営が行われていること
- イベントの実施等みなとの賑わいを作り出す活動が地域住民参加の下で継続的に行われていること

## 運営主体

- 港湾管理者
- 市町村
- NPO団体
- ほか

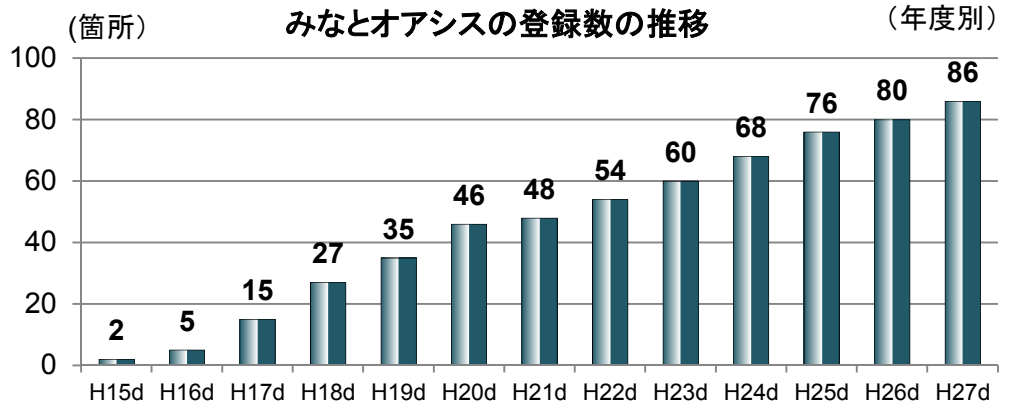


シンボルマーク 道路標識設置の事例

## 支援内容

- みなとオアシスのシンボルマークの使用
- 国土交通省・地方整備局等のホームページ等による広報
- 道路地図への掲載や道路標識の設置の支援
- その他みなとの振興に関する各種支援

## 全国のみなとオアシス



登録数 86箇所  
仮登録数 4箇所  
(平成27年12月17日現在)